

大橋政雄君 ボックスに協力。

安田貞夫君 BOX協力。

山崎勲君

事務局 先日の「会長・幹事・AG慰労会」では私まで慰労して頂き大変感謝しております。これからも皆様のロータリー活動のお手伝いをさせて頂きたいと思います。よろしくお願い申し上げます。

* 6月のコメント賞は斎藤 正会員、石川勝行会員でした。今年度もよろしくおねがいします
クラブフォーラム「方針発表」:

会長挨拶及び会長方針 梨木会長



最初にあらかじめお断りさせていただきますが、本日は「クラブフォーラム」ということでございますので、私の「会長挨拶」と「会長方針発表」の部分を一緒に話させて頂きたいと思いますのでよろしくお願い申し上げます。

今年一番大事な仕事の1つで次年度会長エレクト立候補の件ですが、是非共、私がやってやろうと思われる会員は今日から2週間以内に立候補の意思を事務局の方に申し出て頂きたいと思います。立候補のなかった場合と複数の立候補者の場合は速やかに指名委員会（歴代会長会）を招集し全クラブ会員の中から1名の候補者を理事会に推薦申し上げます。その後理事会の承認を得、12月の総会でクラブ会員の承認を得た上で翌年の7月1日をもって会長エレクトに就任して頂きます。以上を確認の上宜しくお願い申し上げます。

さて本日の例会は梨木年度が出発する一番大事なスタート例会です。緊張はしておりますが余り肩肘張らず、梨木カラーを少しでも出していただければと考えておりますので不安は多少ありますが開き直りの心境でこの1年間女房役の五十嵐幹事と共に頑張りたいと思いますので是非共のご協力を頂きたいと思います。

さて会長方針でありますが高までに何度もお話をさせて頂きましたのでこの場に及んでという思いもあり、内容の方は省かせていただきますが、テーマは「感謝と挑戦」でございます。いうまでもなく今この時期は不況下で大変厳しい中ホッペを申し上げると大変な重荷を背負ったなという思いで一杯です。これからクリアすべき課題や難題は多くその対処に苦労すると思うのですが私自身は今は体調もまあまあ状態はまだ気力も充実して張りつめている部分が少しは残っていると思うので、能力のいかに関わらず精一杯やらさせていただきます。所で実は私、来年の4月の誕生日には人ごとだと思っていた還暦を迎えることになるのですが、最近ひどく物忘れが激しく、メモがないと思い出せない部分が多分にありボケが始まる前に、これまでの経験を生かし私自身の最後の集大成という意味あいでも及ばずながらも果敢にチャレンジし、キッチリと我が北ロータリーク

ラブの運営とチームワーク作りの責任を果たしてまいりたいと思います。

最後まで完走できるか、何処まで行けるかは全く未知数で予想もできませんが各委員長さん、会員の皆さんには御世話になりますがお応援よろしくお願い申し上げます。以上でございますがこの後は5大委員長さんの発表も続々と控えており時間的余裕も余りありませんので私の挨拶と会長方針発表は早々に終わらせていただきます。ありがとうございました。

クラブ奉仕（A）山本委員長

「継続は力なり」という戒めには重みがあります。しかし、私たちは弱い面を常々心の中に内蔵しているものです。その為知らず知らずの内にマンネリズムに陥ることがあります。

本年度「感謝と挑戦」をテーマとされたことを基本に常に新しいものに巡り会う事が出来るため、何かを作り出すために、時代がどんなに変化しようとも心の初々しさと情熱を忘れずに活動していきたいと思います。

そして「創意と情熱」の成果を少しでも得たいと思います。創造的、情熱的な数多くの人材を要する各委員会と共に協力し合ってクラブ奉仕委員会として様々な活動を継続的に行っていきます。この世紀をまたぐ節目の時期に新しい創意が求められているのではないのでしょうか。

それは、従来の勧誘手法だけに頼るのではなく、我々ロータリークラブ自身の質の改善を積極的に進めることで、クラブの魅力を向上させていく。そのことが入ってみたい、入りたいという動機付けになるのではないのでしょうか。

クラブ奉仕（B）落合委員長

当委員会は出席、会報・雑誌・広報、親睦、プログラム、スマイルBOXの各小委員会で構成され、本年度は梨木会長の方針に従い会員の為に役立ち意義ある楽しい例会作り、クラブ活動の記録や地域社会へのPRそして社会奉仕事業のための資金集めなどを主たる目的とし、各委員会が連携を密に協力しあって活動を推進してまいります。

次に各委員会の方針や主たる事業を紹介します。

出席委員会

例会に出席出来ない原因をアンケート等で調査する。無断欠席をなくする。

会報・雑誌・資料・広報委員会

クラブの事業や奉仕活動を地域メディアでPRする

親しまれる週報を作る

ロータリーの関心を高めるための情報収集と会員への情報提供

親睦活動委員会

親睦活動を通して、会員の友情を深める活動を推進する。

毎週の例会をプログラム委員会やSAAと協力してスムーズに運営する。

夜例会や親睦旅行なども多数企画し楽しい一年度となるよう努める。